

コラム

編集：金浦区自治会

発行日：令和3年7月19日

朝来市健康福祉大学の教養講座で講義

朝来市健康福祉大学は、市内在住の高齢者（60歳以上）の学習意欲に応じた学習内容の提供と健康や福祉に関する活動機会を提供することによって、多くの人との交流の推進や生きがい作り等の学びの場です。本年度は約200人の受講生が在籍されています。受講生はパソコン・健康・陶芸など9講座から1講座を選んで受講し、他にも選択制の教養講座が設けられています。7月10日（土）に90分間の講義の依頼を受け



「温故知新から地域活性化へ」



朝来市健康福祉大学:教養講座

於 朝来市高齢者活動創造センター

日時 令和3年7月10日(土) am9:30~11:00

発表者 朝来市山東町 金浦区自治会 波多野 富則

て、金浦区の文化的事業や地域の活性化に向けた取り組みを発表させていただきました。講義はパワーポイントを使い「温故知新から地域活性化」と題して

約1時間お話ししました。残りの時間には、「昭和思い出しクイズ」や「古文書にふれよう」という内容で20分ほど脳トレの時間を過ごしました。発表者にとりましては、金浦区5年間の文化的事業と地域活性化の取り組みを総轄するいい機会となりました。また受講生の方からは、一生涯学び続ける意欲と強い意志こそが健康年齢を更新する秘訣だと感じ入ると共にパワーをもらうことが出来ました。いい機会を与えて戴き感謝しています。

この機会に、講義内容をDVD（PP）で作成しました。興味・関心のある方はお知らせ下さい。お分けします。

窓口：波多野富則 自宅電話・FAX
676-3727（携帯）090-7117-5111

10、「高原・金浦今昔かるた」④文化的事業から活性化へ

【今昔かるたの波及効果】

- ・郷土誌や地域活性化の講話依頼
- ・手紙や電話でお礼と励まし



文化的事業にとどまらず地域の活性化に向けた取り組み

令和2・3年度の活動から紹介

